

1. 件名：「使用済燃料等の輸送・貯蔵の分野における最新解析手法に係る評価手法の研究」に係る打合せ

2. 日時：令和2年2月26日（水）14：00～16：00

3. 場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 第2研究棟2階会議室

4. 出席者

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ核燃料廃棄物研究部門

菱田統括技術研究調査官、奥田主任技術研究調査官、後神技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所原子力基礎工学研究センター 環境・放射線科学ディビジョン 放射線挙動解析研究グループ 3名

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 1名

5. 要旨

原子力規制庁より、配付資料に基づき「使用済燃料等の輸送・貯蔵の分野における最新解析手法に係る評価手法の研究」について説明した。また、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構及び一般財団法人高度情報科学技術研究機構より、国産モンテカルロ輸送計算コードの開発経緯や現状について説明を受けた。その後、本研究に係るコードの検証について情報交換を行った。

6. その他

原子力規制庁からの配付資料

- ・資料1：「使用済燃料等の輸送・貯蔵の分野における最新解析手法に係る評価手法の研究」研究計画（案）
- ・資料2：「使用済燃料等の輸送・貯蔵の分野における最新解析手法に係る評価手法の研究」事前評価 説明資料